



会員企業をたずねる

女性の力、女性の声

このコーナーは、会員企業をたずね、物流業界で働く女性社員に業務内容や、職場の取り組み、個人の抱負などを語ってもらうコーナーです。

第9回

佐川グローバルロジスティクス株式会社

営業部 西東京支店

東扇島SRC

吉嶺 彩香さん

PROFILE

2012年入社。神奈川県出身。入社後、成田空港、横浜港で現地研修を受講後、同年9月、現在の職場に配属。高校時代から物流や貿易に興味を持ち、港湾・物流に特化した短期大学で専門知識を学ぶ。フォークリフトの免許も在学中に取得した若きスペシャリスト。



——職場の業務や特徴について教えてください。

当社は、SGホールディングスグループにおける3PLを中心としたロジスティクスプロバイダーです。私が所属する東扇島SRCでは、化粧品やアパレルなど約30社のお客様に対し、入出庫から在庫管理、流通加工まで一連のロジスティクスサービスをご提供しています。佐川急便のターミナルと直結した複合物流拠点であるSRC（佐川流通センター）は、グループ内の連携により、受け取りから発送まで一貫サービスをご提供できることが強み。急な変更があった場合にも、臨機応変な対応が可能です。天井が高くネステナーの3段積み可能な倉庫は、小さな坪数でも高さを利用して効率良く保管できるため、お客様のさまざまなニーズに対応できることもメリットの一つです。



検品作業の様子

——ご自身の担当業務を教えてください。

配属当初から化粧品メーカーのお客様の出荷業務を担当しており、お客様から送られてくる指示のもと、作業スケジュールの調整やパートさんの手配などが主な業務です。また、昨年から、売り上げや収支等実績管理、パートさんの勤怠管理など、オフィス業務にも携わっています。

——業務上で苦労していることは何ですか？

作業は流通加工がメインとなりますが、化粧品はアイテム数が多く、それに伴って梱包資材も多種多様です。同時に、品質管理に厳しい化粧品を取り扱うためには、薬事法をはじめさまざまな法律やルールを順守しなければなりません。業務を遂行する上では、十分に配慮するよう心掛けています。

また、決算前やクリスマスシーズンといった繁忙期の前には物量が急増するため、通常30人体制のところを100人に増員して対応することになります。さらに期間限定のセット販売や新製品が追加されるのもこの時期。いつも以上に煩雑になる作業を滞りなく進めるためには、綿密なスケジュールリングが肝要となりますが、計画の立案にはいつも頭を悩ませています。とはいえ、お客様の大切な商品をエンドユーザーに渡すことが私たちに課せられた使命。シーズン前には、お客様と打ち合わせを重ねながら、万全の体制を整えるように努めています。

——仕事に対するやりがいを教えてください。

ものづくりの現場とは違って物流は目に見えないものなので、達成感を感じにくい業務だとも思います。私自身は、日々の業務の中で身近な目標を立て、一つひとつを確実に完遂することで、達成感を得るようにしています。また、お客様や現場の皆さんからいただくお礼の言葉もやりがいになっています。

——職場を一言で例えると。

新人研修の際に教わった「仕事は自らつくるもの」という言葉が頭に浮かびました。自分がどれだけ主体性を持って仕事に臨んでいるか、仕事に対する姿勢にもかかわってくる言葉だととらえていますが、この言葉を実現するため、各自が積極的にチャレンジするのを応援してくれるような、風通しの良い職場だと思います。

——現在、力を入れている取り組みなどを教えてください。

SGホールディングスグループでは、2011年から「事業収入の30%を女性が担う」体制の確立を実務面で推進することを目指した「わくわくウィメンズプロジェクト」に取り組んでいます。2013年からは、女性参画のビジネス展開をテーマにビジネス創出や改善に取り組む事業所を表彰する「わくわくアワード」がスタートしました。それに伴い、当社でも「ワクワクロジ活動」を開始。各支店の委員が定期的にミーティングを行い、サービスの向上や女性の戦力化などについて女性の目線からアイデアを出し合いなが

多くの経験を積み、
成長していきたい
です！



▲フォークリフトを運転する吉嶺さん

◀「わくわくアワード」のポスター前で

ら、グループのプロジェクトに即した活動に取り組んでいます。私も西東京支店の代表として委員会に参加しています。2014年度のアワードで、148件の中から当社が最優秀賞に選ばれたのにはとても感激しました。現在は「レディースロジスティクス」をテーマに、さまざまな取り組みを推進しています。

——今後の抱負や目標を教えてください。

「ワクワクロジ活動」では、営業から配送までの一連の業務を、全て女性スタッフで運営することを目指して掲げています。このモデルケースが実現すれば、女性社員にとって大きな励みになると共に、職場の活性化にもつながると思います。そのためにも、ぜひ実現させたいですね。また、この活動を通じて、さまざまな職場で働く方々と知り合うこともできました。今後は、私自身も幅広いジャンルに挑戦しながら経験を積み、成長していきたいと思っています。

——ありがとうございました。

会社概要

佐川グローバルロジスティクス株式会社

本 社 所 在 地：東京都品川区勝島1-1-1

設 立：2013年5月1日

資 本 金：15億円

代 表 者：代表取締役社長 石川 秀範

国 内 拠 点：東京、川崎、船橋、大阪 他

東扇島SRC所在地：神奈川県川崎市川崎区東扇島15東扇島倉庫内

【事業概要】

1981年、佐川物流サービス(株)として設立。2006年6月佐川グローバルロジスティクス(株)に商号変更。2013年5月、SGHグローバル・ジャパン(株)への商号変更とともに、国内ロジスティクス事業を分割し、新設会社佐川グローバルロジスティクス株式会社へ承継した。

SGホールディングスグループの連携により、流通加工、輸配送、国際物流、フルフィルメント、コンサルティング等、さまざまなロジスティクスサービスを展開している。

